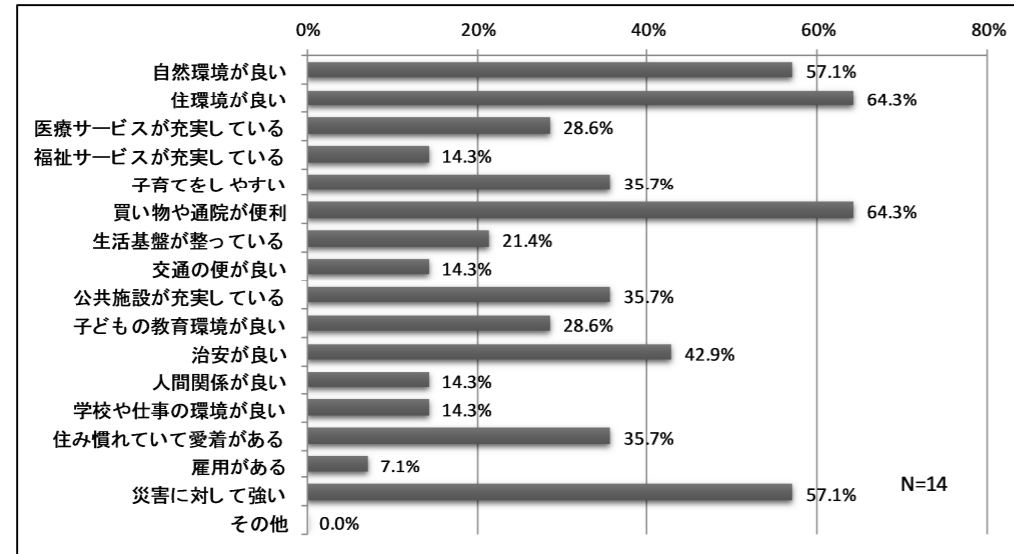


■ 三木みらい会議（青山地区）アンケート結果の概要（主な意見）

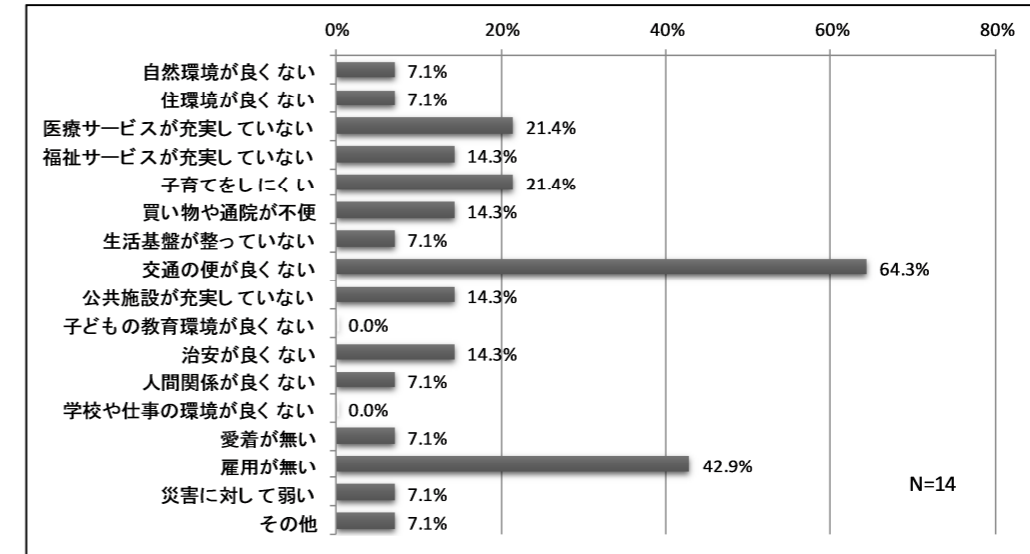
- 1 開催日時：平成31年1月19日（土）18時～20時
- 2 開催場所：青山公民館
- 3 参加人数：23人（男性 11人、女性 12人）
※市3人、コンサル2人参加

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代
人数	1人	5人	8人	5人	3人	1人

① 地域の良さ（複数回答）



② 地域の課題（複数回答）



その他：・暴走族が多くなった。

③ 地域がどのようなまちになれば良いか

- ・三木で育った子ども達が三木で働くことができる環境
- ・年配の方でも働くことができる環境
- ・娯楽施設や遊び場がもっとある環境（映画館、本屋、ボーリング場、ゲームセンター、パチンコ屋、カラオケ、バーベキュー場、市外からも人が集まるような公園、川遊び、山遊びができる場所、ショッピングモール、劇場など）
- ・短期間の受け入れも可能な保育所の充実
- ・道路が広くて渋滞が無く、交通の便が良いまち
- ・平和で安全、安心して暮らせるまち
- ・市内外で働きやすいまち
- ・交流できるまち
- ・子どもが元気なまち
- ・ご近所で何でも話し合えるまち
- ・助け合える地域になってほしいと思います。
- ・子どもが減ってきているので、転入者が増えるように。
- ・子育てしている世代の人達が安心して子育てできる三木市
- ・よそのまちから見て、青山に住んでみたいと思われる所
- ・高齢化が進んでおり、若者が住めるまちになってほしい。
- ・異世代がもっと交流できる場や機会があれば良い。
- ・明るく住みやすいまち
- ・ルールを守れる社会
- ・治安が良く、公共交通の便が良く、買い物に便利であること

④ ③のようなまちになるために、地域で取り組むことが考えられるまちづくり活動

- ・バス停に駐輪場を作る。
- ・地域と市がコミュニケーションをとる。
- ・自治会長やブロック長の意識改革。順番で当たったとはいえ、当たった以上は地域を守ろうと思うことが大切だと思います。
- ・世代に関係なく、声掛けボランティアをする。
- ・自治会活動（住民同士のふれあい）
- ・気軽にふれあえる場所の提供
- ・住民間の活性化
- ・ご近所で相談にのったり助け合ったりできる環境づくり

⑤ その他自由意見

- ・神戸市のベッドタウンとしては治安も良く最適ですが、若者は市外へ出て行き、残された老人は近場に遊ぶ場所も働く場所もあまりありません。
- ・交流の意味も含め、ボランティア募集だけでなく賃金を支払って、雇用できる仕事場が欲しいです。
- ・市街から人が来るような魅力のある施設や観光スポットを増やして欲しいです。ネスタリゾート周辺や防災公園、国際大学周辺等市外から来る方々は、比較的多いと思われます。
- ・金物のまちとしては有名ですが市外から金物を買ってくる人は、少ないです。新たな名物で人を引き付けられたら活気のあるまちになるかと思っています。
- ・現在のまま、交通の便を良くしても、目当てのものが少ないかと思っています。
- ・三木城跡、竹中半兵衛のお墓、志染の金水など整備してほしいです。
- ・高齢者、免許返納された人達の目線から交通の便を考えていない。
- ・高齢者が泊まれる安い施設（デイサービスなど）
- ・集合住宅、マンション等があれば若者も住めるのではないかと思います。
- ・表通りもですが、車庫があるのに路上駐車をする車が多い。
- ・道路を広くして主要道路は2車線にする。
- ・バスは主要道路のみとして、高齢者はタクシー代を安くする。
- ・ソフト面の整備に力を入れてほしい。
- ・バスの便を増やしてほしい。